

## 研究に関する公開情報

公立陶生病院では、以下にご説明する研究を行うことを計画しています。この研究では通常の診療で得られた過去の情報を使用します。本研究に診療情報を使用されることを望まない方は、下のお問い合わせ先に申し出ただけでしたら、その方の診療情報を収集することはありません。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはございませんのでご安心ください。また、この研究は当院のみで実施されます。

[研究課題名] 当院におけるサイトメガロウイルス (CMV) 感染症への治療成績

[当院研究責任者] 部署名 感染症内科 氏名 武藤 義和

### [研究の背景・目的]

CMV 感染症はヒトヘルペスウイルスの 1 種である CMV を原因ウイルスとした感染症であります。一般的には健常者では小児や若年期において、母乳感染や唾液などからの水平感染を契機に発症し、軽症の発熱などで改善してその後終生抗体を保有しますが、臓器移植領域や免疫不全者においては成人してからの発症が報告され、潜伏していた CMV が再活性化することによって発熱、肝障害、リンパ節腫脹などの症状を発症し、重篤な例では致命的にもなると言われ、その死亡率は治療がなかった頃は 70% をこえ、現在でも移植後 48 週以内の発症では 10% にのぼると言われ、免疫不全領域では注意すべき感染症の一つであります。

当院は院内では臓器移植を施行していませんが、移植患者さんの受け入れも行っており、かつステロイドなどの免疫抑制剤の使用例もあるため、CMV 感染症を時に経験しているが、その臨床成績に関しては明確なデータがありません。

一般市中病院における CMV 感染症の治療成績やその疫学的データは報告が少ないため、今回当院で診断を受けた CMV 感染症の疫学及び治療成績に関する検討を行いました。

### ■研究の対象となる方

2014 年 1 月から 2023 年 12 月までに公立陶生病院にて診断を受けた CMV 感染症患者の方。

### ■ご協力頂く内容

上記期間に診療上得られた検査データと、診療録に記録された診療情報(年齢、性別、身体所見、症状、採血検査、画像検査、生活環境、治療内容、治療経過など)を研究に使用させていただきます。それらの使用に際しては、研究代表者がこれを管理し、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されることはございません。診療以外での採血など、患者さんに新たにご負担頂くことはございません。

### ■研究期間 実施許可から 2025 年 12 月末まで

### ■個人情報に関して

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。また、本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■お問い合わせ先 公立陶生病院 電話番号 0561-82-5101 FAX 番号 0561-82-9139  
研究代表者 感染症内科 武藤 義和